

平成 29 年 4 月 18 日

国公立医科大学長
国公立大学医学部長
研究機関の長 殿

順天堂大学
医学部長 代田 浩之

生理学第二講座 担当教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学 生理学第二講座 担当教授の選考を行うこととなりました。

つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮に存じますが、貴学（部）または関係機関に適任者がございましたら、下記要領によりご推薦下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1 提出書類

- | | |
|--------------|----------------|
| ① 推薦書 | 1 通（同封書式） |
| ② 履歴書 | 1 通（記載例参照） |
| ③ 研究業績目録 | 1 通（記載例参照） |
| ④ 研究費採択状況一覧表 | 1 通（同封書式） |
| ⑤ 教育実績書 | 1 通（任意書式） |
| ⑥ 主要論文印刷 | 10 編以内 |
| ⑦ 抱負 | 1 通（1,000 字以内） |

2 提出及び問い合わせ先

〒113-8421 東京都文京区本郷 2 丁目 1 番 1 号

順天堂大学医学部生理学第二講座 担当教授選考委員会

本件責任者：本郷・お茶の水キャンパス事務室 事務長 伊藤 嘉章

事務担当者：本郷・お茶の水キャンパス事務室 教務課(大学院担当)高妻 裕樹

※問い合わせおよび書類の提出(電子媒体のご依頼等)については事務担当者まで お願い致します。

電 話：03 - 5802 - 1020

E-mail : y-kozuma@juntendo.ac.jp

3 推薦締切日 平成 29 年 5 月 31 日（水） 必着

推 薦 書

被推薦者の現職名及び所属	氏 生 年 月 名 日
	年 月 日生 (才)
被推薦者の主たる研究分野	
推 薦 理 由	
参考事項（必要ある場合ご記入下さい）	
平成 年 月 日 推薦者の職 氏 名 印	

順天堂大学医学部

履歴書 記載例

次の例を参照のうえ、ワープロでA4サイズにて作成して下さい。

写 真
縦 4cm
横 3.5cm
半身脱帽
正面近影

履 歴 書

本 籍 千葉県
現住所 東京都文京区本郷2-1-1

じゅんてん た ろう
順 天 太 郎

昭和○年○月○日生
(才)

学 歴 及 び 職 歴

昭和○年○月 順天堂大学医学部卒業
○年○月 医師国家試験合格(医師免許証 第 号 医籍登録)
○年○月 順天堂大学医学部附属順天堂医院 △△科 臨床研修医
○年○月 順天堂大学医学部△△学講座 専攻生
○年○月 順天堂大学にて医学博士の学位授与
○年○月 同 上 助手
○年○月 同 上 無給助手
○年○月 ××病院 △△科医長
○年○月 米国 □□大学□□科 留学 (身分)
○年○月 日本△学会認定医
○年○月 順天堂大学医学部△△学講座 講師
平成○年○月 現在に至る
(非常勤講師の場合には現職の施設名, 役職名を記載)

賞 罰 *****

専攻領域 *****

平成○年○月

順 天 太 郎 印

研究業績目録

- 1) 用紙の大きさは、A4版でワープロで作成する。
- 2) 記載方法
 - (1) 「英文原著」「和文原著」「英文総説」「和文総説」「英文著書」「和文著書」「英文報告その他」「和文報告その他」の順に区分し記載する。記載の順序は発表の古いものから新しいものの順に並べ、「原著」「総説」「著書」「報告その他」毎に1から始まる通し番号を付ける。自分の姓名にアンダーラインをひく。また、学位論文となった研究業績の番号に○印を付ける。
 - (2) 「原著」とは、雑誌に掲載された、いわゆるoriginal論文である。雑誌とは主として欧文誌、学会機関誌または査読を要する商業誌を指し、学会発表のproceedingや査読のない商業誌は含まれない。但し、英文並びに学会機関誌の症例報告は原著とする。
 - (3) 「総説」とは、雑誌に掲載された総論あるいは解説論文である。
 - (4) 「著書」とは、単行本に掲載された論文である。
 - (5) 「報告その他」とは、商業誌における症例報告、厚生省研究班報告書、文部省科研費報告書等、研究費採択状況（過去5年間）である。学会講演の要旨やproceeding等は「報告その他」に記載する。
- 3) 目録の書き方
 - (1) 雑誌の場合
 - a 著者名：論文タイトル、雑誌名、巻数：頁～頁、年
 - b 英文の場合、ローマ字の姓名は「姓」および「名の頭文字」の順とする。
 - c 共著の場合、共著者名を省略せずに論文掲載どおりにすべて記載する。
 - d 雑誌は「巻数」のみ記載し、「号数」は記載しない。
 - e 掲載された雑誌等の名称については正式な略記をもって記載する。
 - f in press の記載は可とするが、submitted は不可。
 - g 実際の例
 7. Ikeda S, Mayuzumi N, Shigihara T, Epstein Jr EA, Goldsmith LA, Ogawa H: Mutations in ATP2A2 in patients with Darier's disease. J Invest Dermatol 120:475-477, 2003
(英文のタイトルは、上記のとおり最初のみ大文字とする)
 4. 佐久間正寛、池田志孝、稲葉裕、小川秀興：本邦における天疱瘡患者の quality of lifeについて（第1報）. 日皮会誌 110: 283-288, 2000
 7. Mizoguchi M, Suga Y, Sanmano B, Ikeda S, Ogawa H: Organotypic culture and surface plantation using umbilical cord epithelial cells. Morphogenesis and expression of differentiation markers mimicking cutaneous epidermis. J Dermatol Sci (in press)
 7. 飯塚恭子、土橋人土、久保田恭子、光石幸市、比留間政太郎、池田志孝、小川秀興、鈴木恭子、藤田宏夫、山城雄一郎：皮下腫瘍が初症状となり診断診断された乳児白血病の1例. 日皮会誌（印刷中）
 - (2) 著書の場合
 - a 著者名：論文タイトル、著書名、編者、発行社名、発行地、頁～頁、年
 - b 実際の例
 7. Mayuzumi N, Ikeda S, Ogawa H: Cardio-facio-cutaneous syndrome. The color atlas of "Disorders of Keratinization", Ogawa H, Nagashima M, Isibashi Y, eds, Kyowa Kigaku, LTD, Tokyo, 52-55, 2003
 4. 池田志孝、小川秀興：角化異常、21世紀の乾癬とその治療、手塚正、川田暁監修、トッパンメディカルコミュニケーションズ、東京、40-44, 2002

研 究 業 績 目 録

別紙要領により作成して下さい。

氏 名	
-----	--

「英文原著」

1.

「和文原著」

1.

「英文総説」

「和文総説」

「英文著書」

「和文著書」

「英文報告その他」

「和文報告その他」

研究費採択状況一覧表

(平成 24 年度～28 年度)

年 度	種 目	代表・分担の別	研究科題名	交付金額 (単位：千円)
平成 24 年度				
平成 25 年度				
平成 26 年度				
平成 27 年度				
平成 28 年度				